

早いもので3月も去って行きます。桜の便りがもうそこまで来ています。

今朝は雨模様で、桜の幹が黒く際立って見えます。桜のつぼみが少しずつ膨らんでいくのもう間近かでしょう。桜は卒業式に花を添えるのでしょうか、入学式に、でしょうか？いずれにしても待ち遠しいことです。新しい出会いを楽しみたいものです。

4月は、子どもたちにとっては緊張する時期ですね。進級、進学により大きく環境が変わります。進級により新しいクラスメイトとの出会い、進学により新しい土地での一人暮らしや自炊など、生活環境が大きく変わります。一人我が子を残して阿知須に戻るとき、胸が押しつぶされそうになったことを思い出します。親も子も成長できるチャンスですが、旅立ちは淋しいものですね。

平素は自治会活動にご尽力を賜り、有難うございます。寒い日が続きますが、身体を動かし体調管理に気をつけましょう。今月も、心豊かなときを過ごしましょう。『笑う門には福来たる』

砂郷自治会長 澤田 誠

* 狂犬病予防接種のお知らせ

4月10日(金) 14:25~14:40

場所: 砂郷公民館前広場

* 資源回収部からのお願い・・・4月の資源回収活動日は、4月4日(土)です。

(倉庫からの搬出・トラックへの積み込み 午前8:00~8:30)

アルミ缶・スチール缶・新聞紙・ダンボール・雑誌・牛乳パック・紙器等の資源回収に重ねてご協力をお願いします。(3日(金)まで受け入れ可能です)

資源回収による収入は自治会の貴重な財源になります。

なお、搬入は砂郷公民館集積所隣の倉庫内の指定場所をお願いします。

令和8年 資源回収推進事業目標額 120,000円

令和8年3月実績: 3,065円 【令和8年 累計額 10,477円】

※今月も皆様のご支援・ご協力をよろしく願いいたします。

* 砂郷公民館の掃除について

1区区長 小坂 聡史

4月は1区の当番です。下記日時に行いますので1区の皆様のご協力をよろしくをお願いします。

日時: 4月11日(土) 8:00~9:00

行事の予告

4月19日(日) 第69回阿知須運動会

選手の皆さん、頑張ってください!! 役員の皆様、よろしくをお願いします。

十七夜祭のルーツ



阿知須十七夜祭は阿知須浦の商売と漁業の発展を祈る祭りです。

町史には明治11年に宮島から神様を勧請した際、宮島社にならない祭りが始められたことが書かれています。この時宮島から来られた神様は「市杵嶋姫命（イチキシマヒメノミコト）」という女神。市杵嶋姫命は廻船や漁業など海に生きる人たちを守る神様です。神様の中でも特に美しいと評判で、お参りした女性がますます美しくなるといふご利益もあるといわれています。

この市杵嶋姫命と共に阿知須にもたらされたのが十七夜祭です。十七夜祭は阿知須独自のものと思われる方も多いかもかもしれませんが、実は瀬戸内海沿岸を中心とする各地に十七夜祭は残っています。

阿知須浦の人たちは船員として働く人が多く、特に廻船業の人たちはいったん海に出ればひと月から3か月くらいは帰らなかったそうです。阿知須十七夜祭は祭りで神に感謝するのはもちろん、普段さみしい想いをしている家族を喜ばせる祭りでもありました。家族を喜ばせよう、街を盛り上げようとする阿知須魂ともいえる想いが他所にない十七夜祭を作り上げました。

各地区がにぎやかに祭りの余興を競い合うほどお金があった、つまり阿知須はそれだけ豊かでした。

恵比須神社

建築以前の社殿は享保12年（1727年）に彦兵衛さんが独力で建立寄進したと伝えられる。明治4年（1871年）現社号の恵比須神社に改称された。

《参考文献：阿知須町史》



砂郷公民館 ☎(0836)65-1121(着信専用) 行事が続きます。ご利用下さい。